

コース	研修概要	研修項目	
机上訓練	<p><b>目的</b> 仮想インシデントをベースに連絡フローや役割分担の再確認する。</p> <p><b>進め方</b> インシデントシナリオに基づいて、机上対応を行うことにより、インシデント対応フローの不備や参加者の役割分担を体感する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ エスカレーションフローの確認</li> <li>☑ シナリオの作成</li> <li>☑ 訓練用スクリプトの作成</li> <li>☑ 事前確認</li> <li>☑ シミュレーション</li> <li>☑ フィードバック</li> <li>☑ 課題事項の取り纏め・分析</li> <li>☑ 実施結果報告書の作成</li> </ul>	
ハンズオン (フォレンジック)	<p><b>目的</b> 証拠保全の手順やフォレンジック調査の基本スキルを習得し、初動調査を自組織で実施できるようになる。</p> <p><b>進め方</b> 仮想インシデントをベースに、フォレンジック技術の理論と解析手法(ハンズオン)を学習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 証拠保全</li> <li>☑ 関連ファイル抽出</li> <li>☑ 特定ファイルの検索</li> <li>☑ 記憶媒体等の利用調査</li> <li>☑ (外部記憶媒体、ファイル共有)</li> <li>☑ ユーザ操作の調査</li> <li>☑ プログラムの利用調査</li> <li>☑ ウェブ閲覧履歴調査</li> </ul>	
演習	サイバー演習	<p><b>目的</b> 仮想インシデントをベースに組織のエスカレーションフローや分析体制や能力を確認する。</p> <p><b>進め方</b> 演習用のネットワーク環境を構築し、その中で発生するインシデントに対処することでインシデントハンドリングを体感する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ ブリーフィング</li> <li>☑ サイバー演習</li> <li>☑ フィードバック</li> <li>☑ 課題事項の取り纏め・分析</li> <li>☑ 実施結果報告書の作成</li> </ul>
	経営層参加型演習	<p><b>目的</b> 経営者がサイバーインシデント対応発生時の役割や責任を理解し、適切な意思決定が出来ているか確認する。</p> <p><b>進め方</b> インシデントシナリオに基づいて、机上対応を行うことにより、経営層の役割や意思決定の重要性を体感する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ ブリーフィング</li> <li>☑ サイバー演習</li> <li>☑ フィードバック</li> <li>☑ 課題事項の取り纏め・分析</li> <li>☑ 実施結果報告書の作成</li> </ul>